

目 次

I. 総括研究報告	
地域における効率的・効果的な緩和ケア専門家へのコンサルテーション体制整備 のための研究	----- 1
木澤義之	
II. 分担研究報告	
1. 地域において質の高い緩和ケアを提供するための方略:スコーピングレビュー 医療従事者に対するインタビュー調査とその質的分析	----- 5
荒尾晴恵	
2. 精神・心理的苦痛緩和に関するコンサルテーションモデルの開発	14
吉内一浩	
3. 緩和ケアに関するリソースが不足しているがん診療を行う病院の医師の緩和 ケアに関する相談ニーズに関する研究	----- 16
中澤葉宇子	
(資料) 資料1:調査票、資料2:調査フロー、資料3:調査結果	
4. 緩和ケア専門家に相談することが難しいプライマリ・ケア医師および病院医 師の緩和ケアニーズに関する研究	----- 18
石丸直人	
5. 小児科医の緩和ケアコンサルテーションニーズの調査ーがん診療を行う小児 医療機関の緩和ケアチームの活動実態を明らかにするための研究	21
余谷暢之	
6. 地域緩和ケアコンサルテーションモデルの開発に関する研究---	24
濱野淳	
7. 身体的苦痛緩和に関するコンサルテーションモデルの開発	---- 26
杉原有希	
8. 薬剤関連ニーズに対するコンサルテーションモデルの開発 緩和ケアにおけ る薬局薬剤師に対する相談ニーズに関する研究	----- 28
矢島領	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 30